江津市ボランティアセンター情報

第11号　平成24年4月

発行　江津市ボランティアセンター　〒695-0011 江津市江津町1110-17　江津市社会福祉協議会内
TEL（0855）52-6100　FAX（0855）52-2308

～平成23年度ボランティア講演会～

2月13日　江津市総合市民センター大ホールにて、平成23年度ボランティア講演会を開催し、日頃ボランティア活動をしている方や民生委員、老人クラブ会員、一般市民等530名の参加がありました。当日は、講師に日本テレビ「行列のできる法律相談所」や「爽快情報バラエティスッキリ!!」に出演中の弁護士　菊池幸夫　先生をお招きし、『出会いの人生から学んだこと』と題してご講演頂きました。

先生が監督を努めておられる地元の小学生のバレーボールチームを例にあげ、子どもが自分の思ったことを遠慮なく言える環境をつくり、周りもそれを受け止める、同じ目線に立つことでコミュニケーションの調和を図ることが大切であることや、年間を通じて全国各地のトライアスロンに参加することによって、様々な出会を通した中で、得るものも大きいと講話されました。

参加者の方々が、これからの様々なボランティア活動に役立つ、とても有意義な講演会となりました。

歳末見舞声がけ訪問

年末の恒例行事として、市内80歳以上のひとり暮らし、夫婦とも80歳以上の高齢者894世帯に、年末年始を元気に過してもらおうと、江津市ボランティアセンターに登録の23地区ボランティア・民生委員等110余名にマスコット犬インディも加わり、お餅・そば等を持って訪問「元気にしておられますか、振り込め詐欺や押し売りなどに気を付けて下さい」と声をかけなら健康状態を確認。「皆さんに来ていただきとても嬉しい、感謝感激」の声を聞きながら活動に取組みました。

高浜ボランティアグループ

白寿園デイサービスセンター分室「暁倶楽部」へボランティアが定期的に訪問。柏餅を作って皆さんに食べていただこうと腕を振るっている傍らで、手芸をする人、会話を楽しむ人、テレビを見る人と個々に楽しい時間を過ごしておられます。また、利用者の皆さんとゲームを楽しむこともあります。

郷田小学校児童親子ふれあい「まき作り」に参加

高浜ボランティア全員で、子どもたちの健全育成を目標に年間計画をたて、ふれあい活動を楽しんでいると同時に高齢者の健康維持に一役。

収集ボランティア ご協力ありがとうございました。

(平成23年３月～平成24年３月までの受付)

(古切手・使用済みテレホンカード・書き損じはがき等)

- ボランティアはずみ会　様
- 江津市社会福祉協議会川戸支会　様
- 川平ボランティア　様
- 浅利ボランティアつくしの会　様
- 嘉久志ボランティア　様
- 松川ボランティア　様
- 江津市役所社会福祉課　様
- 済生会ローソン　様
- 都野津婦人会　様
- 敬　川　本藤司法書士事務所　様
- 本　町　黒川　聰　様
- 和木福祉ボランティア　様
- 本　町　大谷　禮子　様
- 後　地　青木　文江　様
- 渡　津　坂本みち子　様
- 谷住郷　本山　芳枝　様
- 桜　江　舟木　次子　様
- 都野津　入江　正昭　様
- 谷住郷　岡本　茂子　様
- 市　山　佐々岡美智子　様
- 本　町　徳田　善子　様
- 石田自動車　様

収集ボランティア活動の結果

皆さんが収集された古切手・テレホンカード等は東京の家族計画国際協力財団（ジョイセフ）神戸の「誕生日ありがとう運動本部」へ送付致しました。

受領に合せお礼の便りがありました。

なにげなく捨てられる
古切手・テレカ(使用済)**に**
いのちを与え
「福祉の旅」を

ボランティアで分類・整理して古切手セット・しおりに

外国人・外国観光みやげ・バザーなどで販売

「啓発のしおり」を発行し、福祉の理解を深める

◇右記の物も集めています。

使用済プリペイドカード
(テレホンカード、交通カードなど)

書き損じはがき　**ベルマーク**　**ロータスクーポン**

ボランティア研修会

市民が主体的に参加し、その制度の狭間を埋めるようきめ細かなボランティア活動に大きな期待が寄せられている中で、人の気持ちに寄り添い、話に耳を傾け、率直に受止め、ひいては、心の高揚を図り、更なるボランティア活動へのきっかけづくりとなるよう「ご近所パワーの活用術」をテーマにボランティアグループすずの会 代表 鈴木恵子先生を招聘し、近隣資源の活用を含め、気軽なお付き合い。さりげなく見守るなど緩やかなつながりで、どこでもアンテナをめぐらせて、独自の工夫をし、いざというときにつながる『一人ではない安心感』がもてるような活動を実践されている事例を交えそれぞれの立場から学習された研修でした。

黒松ボランティアグループ 黒松地区の文化伝承カルタ作成

子どもや若者たちの故郷を愛する心が育てられる思いから、人･まちファンドの助成を受けて、黒松地区の文化伝承「歴史･史跡・風習・生活様式」の変化などを広く取り上げた内容のカルタ（読み札の言葉は地区内の住民から募集）を作成し、ふれあいサロン等で共に遊ぶことをきっかけに、高齢者の閉じこもり防止及び人とのふれあいの楽しさ、生きがいを見出すきっかけづくり等に尽力した活発なボランティア活動を展開されています。

高齢者疑似体験

高齢者の気持ちや、どんな不自由さがあるのか又、身体の不自由な高齢者に対して自分達にどんなお手伝いができるのかを、江津中学校の生徒さんに福祉教育の一環として、実際に体験をしていただきました。

≪生徒さんの感想≫

「こんなに困難なことがあるのかとお年寄りの気持ちが良く解りました。これからは、思いやりの心でお手伝い出来ることは進んでします。」

「有償ボランティア」

生活支援まごころフレッシュサービス

募集しています

生活支援まごころフレッシュサービス（有償ボランティア）とは？

住民同士の助け合いを基本とし、在宅での日常生活支援、援助を必要とする人や、子育て家族の就労支援体制を含めた、負担を軽減するための会員方式の在宅福祉サービスです。尚、介護保険等の公的サービスでできるサービスは除きます。

会　員
- 利用者（会員）　江津市に在住し、このサービスを受けようとする方
- 協力会員（年会費 1,000 円）　江津市に在住し、サービスの実務を担当する 20 歳以上の方（有料でボランティアをする方）
- 賛助会員　労力は提供できないが、財源の協力のみできる方

利用料（サービスを受ける方の料金）

1時間　400円
交通費　3kmまで無料　3km以上1km20円　バス等交通機関利用の場合、実費
平日　月曜日～金曜日　8:30～17:00まで
土日、祝祭日は協力会員の調整の都合により、別途協議の上対応に努める。

協力会員への弁償（サービスをしていただける方への支払い）

1時間　700円

ちょっとした困りごとありませんか？

ボランティアセンター 有償ボランティア サービスの内容

- 身の回りのお世話
- 軽易な作業
- 届出事項の連絡申請
- 児童の一時預かり
- その他内容によって応じます

申込方法　利用者（会員）は、電話や書面で申込みください。
協力会員は、申込書を事務局へ提出し、ご協力ください。

お問合せ先　江津市ボランティアセンター　江津市社会福祉協議会内
電話 52-6100　FAX 52-2308